

機 械 関 係 科 部 会

期 日：平成25年12月6日（金）

会 場：山形県教育センター 302研修室

参加者：18名（10校）

1 研究主題

- 1) 工業の技術革新や国際化、情報化、少子高齢化を踏まえ、工業高校はどのような人材を育成すべきか。
- 2) 意欲的に新しい技術・技能の習得に挑戦し、産業の活性化を図る人材を育てるために、その指導内容や指導方法、教員の指導力はどうあればよいか。（実践・検証）
- 3) 山形県の現状と将来を見据え、地域産業・産業のニーズに応えるため、各工業高校の特色ある教育課程や指導内容はどうあればよいか（実践・検証）

2 研究発表

「課題研究への取り組み

～メカトロアイディアコンテストへの挑戦～」

山形工業高等学校 機械システム科 柴崎洋一

メカトロアイディアコンテストは年々難易度が高くなる一方、ロボットやコース製作費も多額となり、計画的に取り組まなければならない。そこで、今年度はクラス全員でのものづくりを通して責任感と積極性を持って取り組むことができたとの報告が発表された。

3 研究協議および情報交換

1) 機械科関係部会ローテーション

以降の当番校・発表校のローテーション確認。

H26年度は当番校・発表校は酒田光陵高校、H27年度は新庄神室産業高校となる。

2) 今年度の進路状況について

3年生の就職・進学者数と内定状況についての情報交換と企業開拓の仕方などについての意見交換。

3) 実習内容について（事前のアンケート調査実施）

マシニングセンタをどの実習でどのように活用しているかの質問があり、各校より報告を頂いた。

4) 技能検定への取り組みについて

どんな種目数、受験者数、合格者数などの報告後、どのような取り組みをしているかなどの確認。

電 気 関 係 科 部 会

第1回 電気関係科部会

・期 日：平成25年4月23日（火）

・会 場：寒河江技術交流プラザ

・参加者：20名（9校）

第2回 電気関係科部会

・期 日：平成25年12月6日（金）

・会 場：山形県教育センター 304研修室

・参加者：17名（9校）

1. 研究主題

（1）工業の技術革新や国際化、情報化、少子高齢化を踏まえ、工業高校はどのような人材を育成すべきか。

（2）意欲的に新しい技術・技能の習得に挑戦し、産業の活性化を図る人材を育てるために、その指導内容や指導方法、教員の指導力はどうあればよいか。（実践・検証）

（3）山形県の現状と将来を見据え、地域社会・産業の特性とニーズに応えるため、各工業高校の特色ある教育課程や指導内容はどうあればよいか。（実践・検証）

2. 報 告

（1）電気工事指導者実技講習会

今年度実施なし→技能五輪やものづくりコンテストへ向けて実施体制や講習内容も検討する。

（2）高等学校工業科担当実技講習会

今年度実施なし。

（3）高校生ものづくりコンテスト山形県大会

高校生ものづくりコンテスト山形県大会「電気工事部門（長井工業高等学校）」、「電子回路組み立て部門（寒河江工業高等学校）」それぞれの事務局校より大会結果及び課題などについて報告。

3. 研修協議

（1）研究主題をもとにした各校における取り組みを発表。各校が取り組んでいる資格取得の状況についても意見交換を行った。

（2）平成26年度高校生ものづくりコンテスト電気工事部門全国大会事務局の米沢工業高等学校より各工業高等学校へ連絡および運営協力の依頼あり。

・同年度、東北大会事務局…長井工業高等学校

・来年度本部会事務局…寒河江工業高等学校